

令和2年度 ことしの仕事



美幌峠開通100周年

美幌町予算説明書

「ことしの仕事」の発刊にあたって

町民の皆様には、日頃から美幌町のまちづくりに対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

昨年4月に執行されました美幌町長選挙におきまして、多くの町民の皆様のご支持をいただき、町政の舵取りをさせていただくこととなってから、早1年が経過いたしました。

この間、令和という新たな時代が始まりましたが、私たちの「ふるさと美幌」も全国的な少子高齢社会の進展に伴う社会保障関連経費の増大が避けられない中で、子ども子育て支援や防災対策の充実、老朽化が進む公共施設の整備、人口減少への対応など喫緊かつ重要な課題が山積しております。

令和2年度予算では、町民の皆様の視点で考え、話し合い、美幌の将来を見据えたまちづくりに対する熱い思いと「ふるさと美幌」を愛する気持ちを胸に、これまで以上に慎重な行財政運営を意識しながらも、必要な未来への投資については、時期を失することなく、大胆に実行することを念頭に置いて予算編成にあたってまいりました。

本町においても、いまだ多くの課題を抱えておりますが、第6期美幌町総合計画を着実に実行に移し、真に必要な行政サービスを維持・提供できるよう、引き続き健全な行財政運営に努めてまいります。

このたび作成しました「ことしの仕事」をご覧ください、町の一年間の予算や主な取り組み、町民の皆様からお預かりした税金などがどのように使われているかを知っていただき、今後のまちづくりに対する貴重なご意見をいただければ幸いです。

令和2年5月

美幌町長 平野 浩司

目次

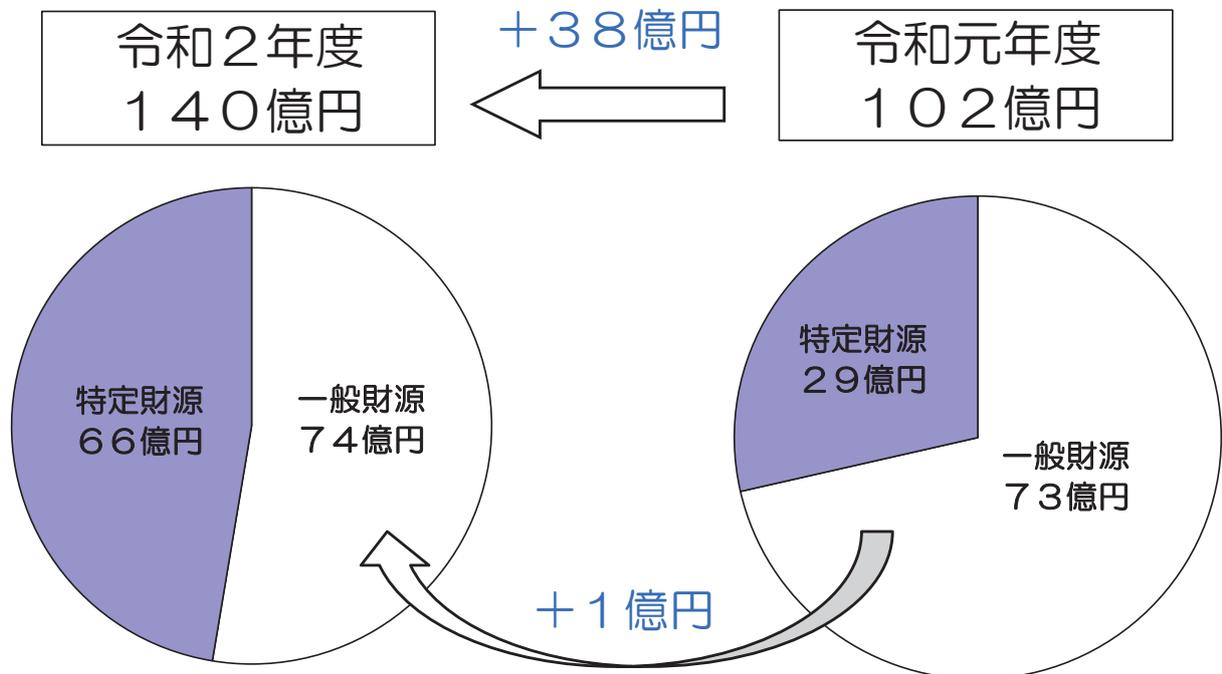
令和2年度予算のポイント	4
まちの将来像と基本目標	5
令和2年度の主な事業	6
令和2年度まちの予算	11
収入の内訳	12
支出の内訳～性質別～	13
支出の内訳～目的別～	14
予算の豆知識	15

令和2年度予算のポイント

一般会計の予算額は過去最大の

140億円

令和2年度の一般会計予算の総額は、役場新庁舎や屋内多目的運動場、消防庁舎改築などの公共施設の整備のほか、町長重点政策に係る予算などを計上した結果、過去最大の140億円となりました。



町が事業を行うために必要なお金（予算の財源）には、特定財源と一般財源があります。

特定財源とは…国や道からの補助金や借金（町債）など、使い道が決まっているお金

一般財源とは…町税や交付税など、町が自由に使えるお金

令和2年度の予算額は、前年度に比べ38億円増加していますが、特定財源（補助金など）を活用することで、一般財源（町税など）の増加額は1億円となっています。

今後も補助金の活用、計画的な基金の取崩しや町債の借入などにより、将来に過度の負担が生じないよう未来に責任を持った財政運営を行っていきます。

第6期美幌町総合計画で、美幌町の将来像を「ひとがつながる、みらいへつなげるここにしかないまち びほろ」と定めており、その実現に向けて取り組んでいくための5つの基本目標があります。

5つの基本目標

基本目標1 人を**創**り、地域力を高めるまちづくり

基本目標2 自然の美しさやくらしの安心を、
みんなで**護**りあうまちづくり

基本目標3 まちの資源や持ち味を、
活かに換えていくまちづくり

基本目標4 住みやすく、
人が**集**まる基礎をつくるまちづくり

基本目標5 夢を**育**む体験！
あたたかい人をつくるまちづくり

創

基本目標1 人を創り、 地域力を高めるまちづくり

庁舎改築等事業【25億1,750万円】

【内容】

令和2年度は、令和3年2月の完成に向けた新庁舎の建設工事費に、備品等購入費や新庁舎への移転及び旧庁舎の解体に係る経費等を新たに予算計上し、令和3年5月の供用開始に向けた準備を進めます。

《主な経費》

役場庁舎建設工事	23億1,364万円
備品等購入費	1億4,695万円
新庁舎移転、旧庁舎解体経費	2,853万円
その他改築等経費	2,838万円

《財源》

国からの補助金	5億円
美幌町の負担額	20億1,750万円
(うち町債	14億4,140万円)
(うち財産運用・基金繰入	5億7,610万円)

(庁舎建設担当 内線290)

消防庁舎改築事業【10億2,253万円】

(美幌・津別広域事務組合会計)

【内容】

令和2年度は、令和2年6月の消防庁舎及び令和3年3月の訓練塔の完成に向けた建設工事を進めるとともに、令和2年度は、消防庁舎で使用する備品等購入経費を新たに予算計上しています。

《主な経費》

消防庁舎建設工事	9億6,510万円
備品等購入費	3,620万円
その他改築等経費	2,123万円

《財源》

美幌町の負担額	5,981万円
(うち基金繰入	5,900万円)

(消防本部グループ庶務担当 73-1211)

護

基本目標2 自然の美しさやくらしの安心を、
みんなで護りあうまちづくり

美幌大谷幼稚園改修補助金【9,560万円】

【内容】

子ども・子育て支援事業計画に基づく認定こども園の施設整備事業に係る経費の一部を補助し、認定こども園の設置及び子どもを安心して育てることができる体制整備を促進します。

《主な経費》

美幌大谷幼稚園改修補助金	9,560万円
--------------	---------

《財源》

国・道からの補助金	6,400万円
美幌町の負担額	3,160万円
(うち町債)	3,160万円

(児童支援業務担当 内線376)

子育て世代包括支援センター運営事業【323万円】

【内容】

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない包括的な支援を提供する「美幌町子育て世代包括支援センター」を令和2年10月に開設するための準備を進め、子育て世代の支援充実を図ります。

《主な経費》

備品等購入費	267万円
その他消耗品等経費	56万円

《財源》

国・道からの補助金	215万円
美幌町の負担額	108万円

(母子保健担当 内線287)

活

基本目標3 まちの資源や持ち味を、 活力に換えていくまちづくり

農福連携推進事業【59万円】

【内容】

農業と福祉の連携により、農業担い手不足の解消と障がいのある方の雇用の場の確保を目指す「農福連携」の実現に向け、令和2年度は、調査と研究に取り組みます。

《主な経費》

調査研究経費	59万円
※農福連携の先進地視察経費	

《財源》

美幌町の負担額	59万円
---------	------

(農政担当 内線242)

美幌峠開通100周年記念事業【130万円】

【内容】

美幌峠が1920年の開通から100周年の節目を迎えることから、記念式典や歴史写真展、ロゲイニング(制限時間内に設置されたポイントを回るスポーツ)などの記念イベントを行い、美幌峠の更なる魅力発信を図ります。

《主な経費》

美幌峠魅力発信実行委員会負担金	130万円
-----------------	-------

《財源》

いきいきふるさと推進事業助成金	50万円
美幌町の負担額	80万円
(うち基金繰入)	80万円)

(観光担当 内線293)

集

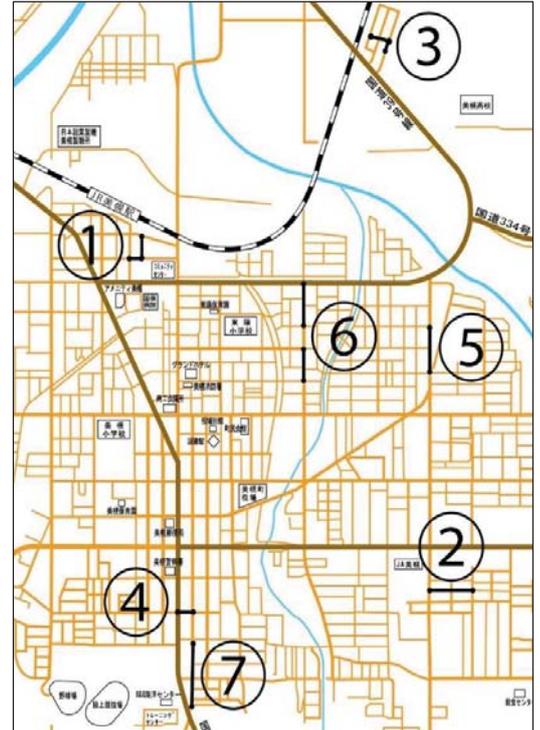
基本目標4 住みやすく、
人が集まる基礎をつくるまちづくり

道路整備事業・道路改築事業【2億4,760万円】

【内容】

安全な車両通行の確保や歩行者に配慮した道路環境の向上を図るため、町道の改良や舗装補修、歩道の整備を進めます。

- ① 第503・510号道路(新町1～2丁目)
- ② 第426号道路(稲美)
- ③ 第532・534号道路(報徳)
- ④ 第104号道路(大通南2～3丁目)
- ⑤ 第9号道路(三橋町1～2丁目・日の出1～2丁目)
- ⑥ 第8号道路(東町1～2丁目・三橋町1丁目)
- ⑦ 第262号道路(大通南4～5丁目・東1南4～5丁目)



(建設担当 内線278 維持担当 内線266)

《主な経費》

整備工事費 2億4,760万円

《財源》

国からの補助金 4,080万円
美幌町の負担額 2億680万円
(うち町債 2億680万円)

除雪対策事業【1億4,577万円】

【内容】

冬期間の円滑な交通環境を確保するため、直営と民間委託による地区割により、効率的な除排雪作業を行います。

《主な経費》

除雪対策に係る経費 9,502万円
除雪トラック購入 5,075万円

《財源》

国からの補助金 360万円
美幌町の負担額 1億4,217万円
(うち町債 5,070万円)

(維持担当 内線266)

育

基本目標5 夢を育む体験！ あたたかい人をつくるまちづくり

未来のアスリート応援事業【1,275万円】

【内容】

美幌町の更なるスポーツ振興、地元愛醸成のために、美幌町でスポーツに励み、夢に向かって頑張る「未来のアスリート」である子どもたちの支援を行います。

《主な経費》

スポーツ少年団活動用備品購入費補助金	365万円
スポーツ指導者招へい補助金	100万円
全国・全道競技大会選手派遣補助金	500万円
その他育成強化選手奨励金等	310万円

《財 源》

美幌町の負担額	1,275万円
(うち基金繰入)	835万円)

(教育委員会 スポーツ振興・管理担当 73-4117)

屋内多目的運動場整備事業【6億2,730万円】

【内容】

令和2年度は、令和2年10月の完成に向けた建設工事費に、屋内多目的運動場（サニーセンター）で使用する備品等購入経費を新たに予算計上し、令和2年11月の供用開始に向けた準備を進めます。

《主な経費》

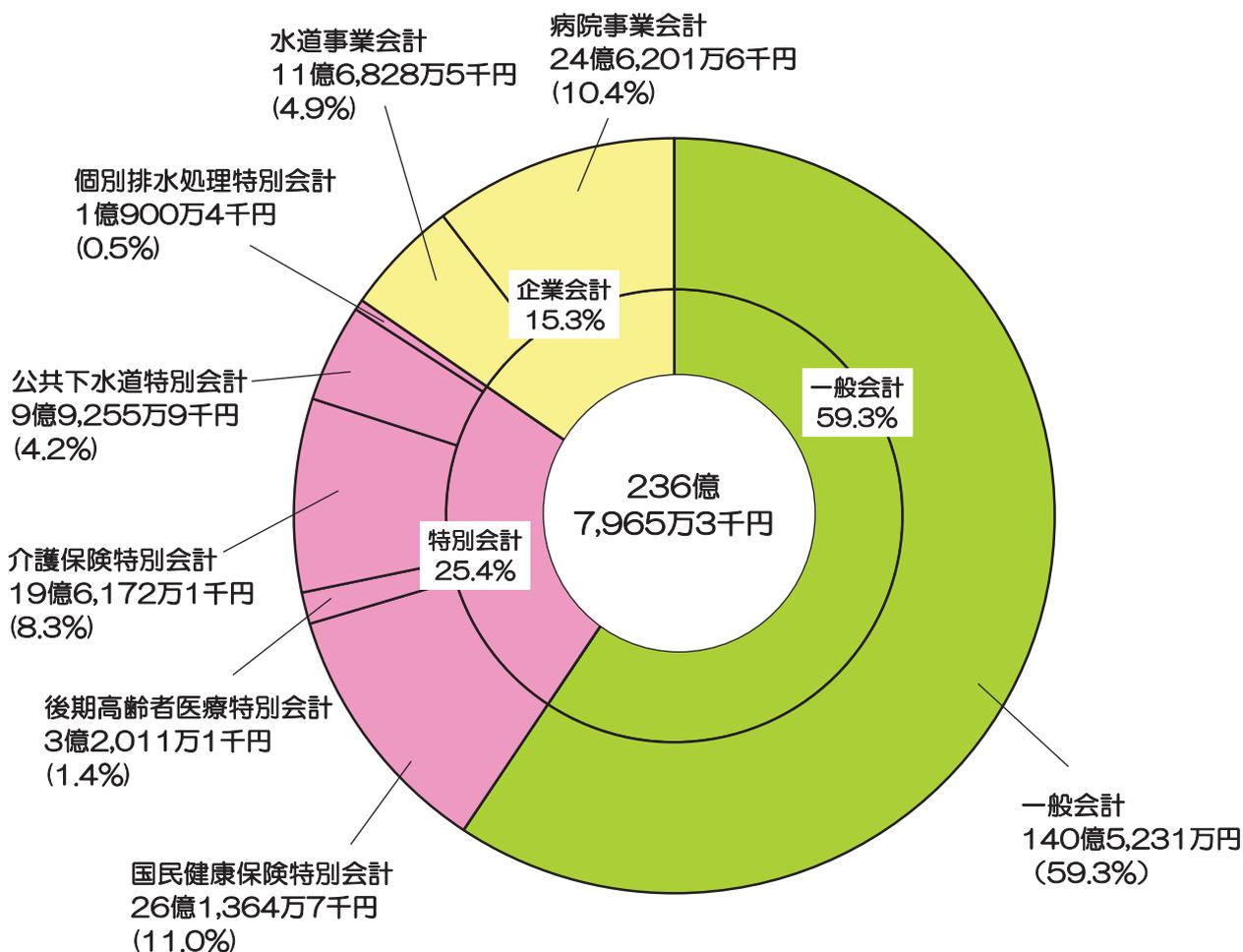
屋内多目的運動場建設工事	5億9,535万円
備品等購入費	1,232万円
その他改築等経費	1,963万円

《財 源》

美幌町の負担額	6億2,730万円
(うち町債	4億9,560万円)
(うち基金繰入・一般財源	1億3,170万円)

(教育委員会 スポーツ振興・管理担当 73-4117)

令和2年度まちの予算



一般会計

- ・福祉、道路整備、教育など基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計

- ・国民健康保険など特定の事業を行うための会計で、町には5つの特別会計があります。

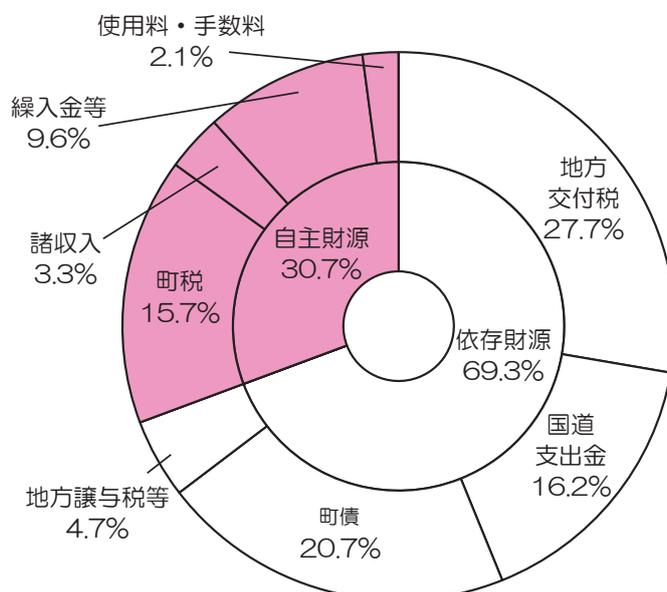
企業会計

- ・会社と同じように事業を行い収益をあげて運営する会計で、水道事業と病院事業があります。

役場庁舎、消防庁舎及び屋内多目的運動場の主要3施設の改築などの大型事業に着手していることから、一般会計は、過去最大の140億円を超える予算となりました。

収入の内訳

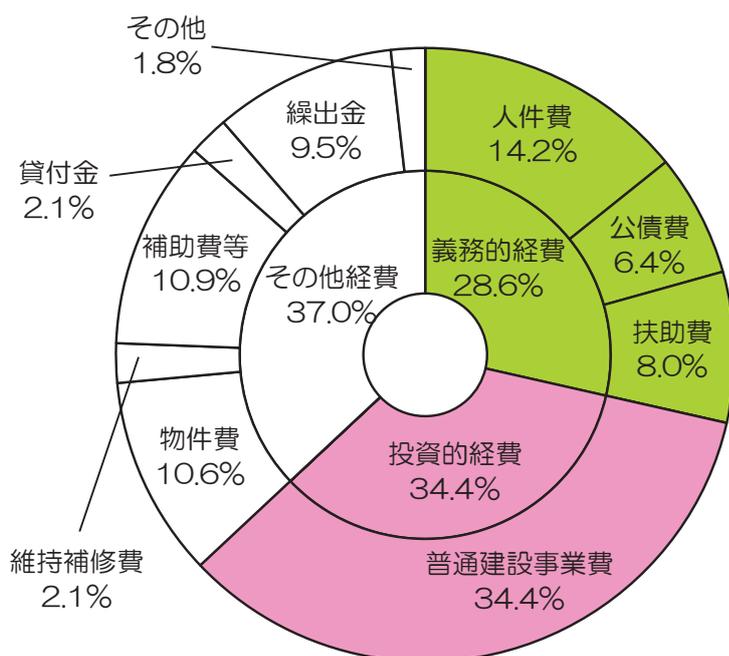
項目	説明	金額
自主財源	町が自主的に調達（用意）できる収入のことです。	43億1,519万1千円
町税	町民税や固定資産税など、皆さまに納めていただく税金です。	22億1,166万1千円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を、利用者が負担するお金です。	1億921万6千円
使用料及び手数料	施設の使用料や証明書の発行手数料などです。	2億9,442万1千円
財産収入	不要物品や土地などの財産を売り払って得るお金です。	3,625万1千円
寄附金	町にご寄附いただいたお金です。	4,500万4千円
繰入金	町の基金（貯金）から取り崩されたお金です。	11億4,114万9千円
繰越金	前年度から繰り越したお金です。	1,000万円
諸収入	給食費や貸付金の返還金、その他の様々なお金です。	4億6,748万9千円
依存財源	国や北海道から交付されたり、借金をするなどして得られる収入のことです。	97億3,711万9千円
地方譲与税	皆さまが国や北海道に納めたお金の一部が、法律や一定のルールに基づき、町に配分されるお金です。	1億7,902万2千円
利子割交付金		260万1千円
配当割交付金		404万5千円
株式等譲渡所得割交付金		165万円
法人事業税交付金		1,050万円
地方消費税交付金		4億2,653万2千円
自動車取得税交付金		1千円
環境性能割交付金		2,656万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金		32万6千円
地方特例交付金		473万1千円
地方交付税		38億9,500万円
交通安全対策特別交付金		211万円
国庫支出金		皆さまが国や北海道に納めたお金の一部が、法律や基準に基づき、町の特定の事業のために配分されるお金です。
道支出金	9億8,521万6千円	
町債	29億1,370万5千円	
計		140億5,231万円



収入全体では、地方交付税など国や北海道から交付される依存財源が全体の69.3%を占めており、町の予算は国の予算の影響を受けやすいといえます。

支出の内訳～性質別～

項目	説明	金額
義務的経費	毎年必ず支出する必要がある、大きく削減することが難しい経費のことです。	40億1,431万1千円
人件費	職員の給料や手当、議員・委員の報酬などです。	19億9,367万3千円
扶助費	児童手当や障がい者支援費などの経費です。	11億1,496万7千円
公債費	町が借り入れたお金（借金）の返済金です。	9億567万1千円
投資的経費 （普通建設事業）	公共施設の大規模改修や町の基盤整備などの経費です。	48億3,414万円
（補助）	普通建設事業のうち国からの補助があるものです。	13億4,869万1千円
（単独）	普通建設事業のうち国からの補助がないものです。	34億8,544万9千円
その他経費		52億385万9千円
物件費	光熱水費や消耗品費、委託料などの経費です。	14億8,436万6千円
維持補修費	公共施設の維持管理の経費です。	2億9,162万円
補助費等	消防や各種団体に対する負担金などです。	15億4,309万2千円
貸付金	中小企業融資利子補給など、町が一時的に貸し付けるお金です。	2億9,500万円
投資及び出資金	企業会計などに投資するお金です。	1億8,944万2千円
積立金	町の基金（貯金）へ積み立てるお金です。	5,973万3千円
繰出金	特別会計の建設費や事務費などを補うためのお金です。	13億3,960万6千円
予備費	災害など緊急時のために用意しているお金です。	100万円
計		140億5,231万円

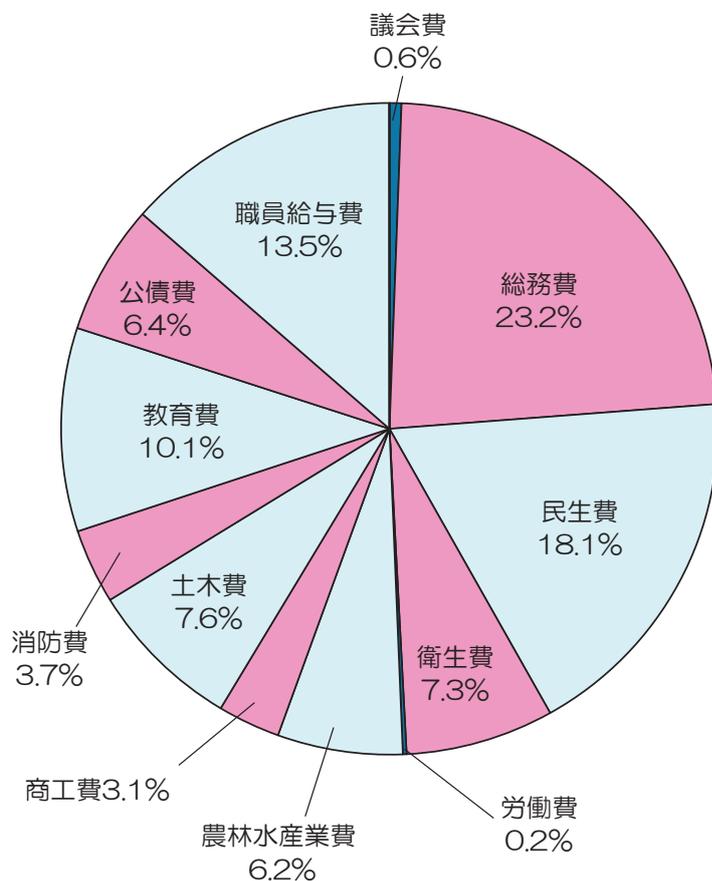


町の予算のうち、毎年必ず支出する必要があって、大きく削減することが難しい義務的経費（人件費・公債費・扶助費）が全体の約3割となっています。

また、今年度は、役場庁舎や屋内多目的運動場などの大型事業の着手による投資的経費（普通建設事業費）の割合が大きくなっています。

支出の内訳～目的別～

項目	説明	金額
議会費	議会運営の経費です。	8,206万8千円
総務費	庁舎管理、自治会や交通安全、選挙などの経費です。	32億6,056万8千円
民生費	社会福祉や児童福祉などの経費です。	25億3,973万6千円
衛生費	健康づくりやごみ収集などの経費です。	10億2,688万2千円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援の経費です。	2,562万1千円
農林水産業費	農業や林業の振興・普及などの経費です。	8億6,644万6千円
商工費	商工業や観光の振興などの経費です。	4億3,266万5千円
土木費	道路や公園、公営住宅などの公共施設の整備の経費です。	10億6,924万9千円
消防費	消防や救急などの経費です。	5億2,053万7千円
教育費	学校教育や社会教育などの経費です。	14億1,916万7千円
公債費	町が借り入れたお金（借金）の返済金です。	9億573万8千円
職員給与費	職員の給料や手当などです。	19億263万3千円
予備費	災害など緊急時のために用意しているお金です。	100万円
計		140億5,231万円



今年度は、役場庁舎の建設に伴い、総務費の割合が23.2%と一番大きくなっています。次いで民生費が18.1%、職員給与費が13.5%となっており、これら3つで54.8%と全体の半分以上を占めています。

予算の豆知識

Q 「予算」って何ですか？

A 1年間の収入と支出を見積もることです。

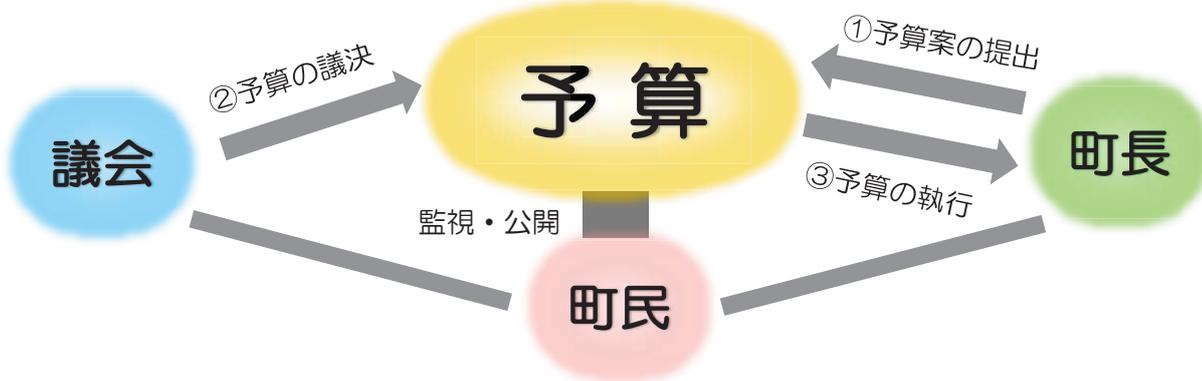
新しい年度が始まる前に、1年間（4月～3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような事業を行うか計画し、その費用となる支出を見積もります。これらの内容をまとめたものが「予算書」です。



Q 「予算」ってどうやって決まるの？

A 町長が予算案をつくり、議会へ提出します。議会で審議し、議決されると予算が成立します。

それぞれの担当グループが、町民の皆さまのご意見やご要望をお聴きしながら、1年間の行政サービス（まちの仕事）を組み立てます。町長は、その内容を予算案としてまとめ、議会へ提出します。議会は、いろいろな面から審議し、議決により予算を決めます。



Q 一度決まった予算は変えないの？

A 必要となるときに変えることもあります。これを「補正予算」といいます。

台風などの自然災害が原因で生じる急な施設の修理など、予定よりも多くの経費が必要となってしまったときには、変更する予算案を作って当初予算と同じように議会に提案しています。



ことしの仕事

～令和2年度 美幌町予算説明書～

(発行年月日) 令和2年5月
(発行) 美幌町
(お問い合わせ先) 美幌町役場 総務部財務グループ
〒092-8650
網走郡美幌町字東2条北2丁目25番地
電話 0152-73-1111
FAX 0152-72-4869
メール zaisei@town.bihoro.hokkaido.jp

ホームページでは、令和2年度予算に関する詳細など多くの資料を公表しています。
予算等に関して気になること、疑問点などありましたらお気軽にお問い合わせください。

【URL】 <http://www.town.bihoro.hokkaido.jp/bunya/zaisei/>

- ・各会計予算説明資料
- ・第2次美幌町財政運営計画
- ・グラフで見る財政状況
- ・美幌町財政状況説明書
- ・財政状況資料集
- ・美幌町の財務書類 など

